

## 保育理念 子どもの人権に配慮するとともに 子ども一人一人の人格を尊重します

スタートから1ヶ月が過ぎました。乳幼児期の子どもたちにとって、新しい環境は、大人が思う以上に大きな変化です。大きくなった喜びだけでなく、初めての環境に大泣きする新入園児に保育士の手が取られ、自分のことも抱っこしてほしいと泣いたり、不安になったりする姿や、新しい部屋の環境に自分の居場所を見つけようとしている姿など子ども一人ひとりが様々な感情を抱いているようでした。

上記は、保育園の理念です。年度のスタート時に職員会でも『そもそも子どもの人権って何だろう』と話し合いました。

子どもの権利とは・・・子どもが『安心して〇〇している』ということ。  
安心して 眠る、食べる、遊ぶ、泣く、話す 笑う、喜ぶ、の他に  
安心して 失敗する、食べ残す、寝ない、だだをこねる、ケンカする 腹を立てると、保育士（大人）からすれば “してほしくないな” と思うこともありました。

子どもたちは、大人のように『自分たちに権利がある！』とは主張することはできません。これを許したらわがままになるかも。そんなに勝手ばかりは許してはいけません。『しつけ』という言葉が大人の頭をよぎったりもすると思います。でも、どれも子どもたちの正直な思いです。これらを主張することも子どもたちの権利です。

そこで、私たち保育士は、子どもがどうしたいのだろう どうしてほしいのだろう（どうされたくないのだろう）と思いをめぐらすこと。その思いを一旦受け止める ということを大事にしよう。その上で、保育士の思い、願いも伝えていこう。大きな子どもたちは、時には一人の子の思いをクラスのみなどで話し合いをしています。自分の思いを安心して出し合える仲間になっていきたいと思っています。私たちはそういう環境をつくっていきたくと思っています。

## 5月の行事予定

- 11日(土) クラス懇談会
- 15日(水) 子育てサークル
- 16日(木) 避難訓練
- 22日(水) **園児検診** 9:30~  
**尿検査** (4、5歳児のみ)
- 23日(木) 誕生会/身体測定
- 24日(金) 園外保育(5歳児)/職員会議
- 25日(土) 園庭開放

### 6月 保育参加スタート 1/31まで

- 1日(土) 親子遠足  
対象 2~5歳児親子  
場所 シーサイドももち  
海浜公園多目的広場
- 4日(火) 歯科検診 9:30~

### ~園児検診のお知らせ~

5月22日(水) 9時半~

保育園では年2回の園児健診が義務付けられています。お休みされた場合は個別に受診して頂くことになります。

また、お子様の発達や健康状態のことで、ご心配なことがありましたら、事前に担任にお知らせください。(委託医 下村小児科)

尿検査は4・5歳児のみ実施します。

### 園庭開放

在園児・小学生に園庭を広く開放します。

ぜひ、遊びに来てくださいね!!  
9:30~10:30

### 0歳児 たんぽぽ組

少しずつ保育園生活に慣れてきて、笑顔を見せてくれるたんぽぽ組のお友だちです!

室内では、手作りのボタン落としのおもちゃに夢中になっています。指先や手の平を上手に使って楽しむことができますよ。保育室にもすっかり慣れ、戸外では心地の良い春風に触れ外気浴をしたり、腹ばいやハイハイで砂山に登ったり、砂の感触や園庭の探索を意欲的に楽しんでいます!

これから、一人ひとりの成長を楽しみに、丁寧な関わりを目指していきたくと思います!

### 1歳児 すみれ組

登園時、保育者の元に分んから来てくれるようになった子どもたち。室内では、お気に入りの玩具を見つけると、座り込んで夢中になって遊んでいます。園庭に出ると、保育者と一緒に「よーいドン!」の合図でかけまわり、「こっち、こっち」と声を掛けやり取りを楽しんでいます。

生活リズムも少しずつ整い、たくさん体を動かしてしっかり食べると、ぐっすり深く眠ることができるようになってきました。こうすることで午後からも元気いっぱい過ごせています!!

### 2歳児 れんげ組

れんげ組の子どもたちは、ごっこあそびが大好きです!フライパンを片手に料理する姿や、お手玉をおにぎりに見立てて、お弁当箱につめて…かばんに入れて「行ってきまーす!」とピクニックごっこを楽しんでいます。

体を動かすのも大好きな子どもたちは、「おいかけて〜」と“まてまて遊び”や“むっくりくまさん”でよく遊んでいます。「食べられちゃうぞ〜♪」という場面が大好きで、「キャー」と逃げ回ってはしゃいで遊ぶ子どもたちです。

### 3歳児 ゆり組

戸外遊びでは、虫探しに夢中になるゆり組の子どもたち。戸外へ行くと「あ、見つけた」とすぐに捕まえています。知らない虫を捕まえると「これは何の虫かな?」「お部屋で絵本見てみよう!」と子どもたちで会話をし、お部屋で虫の図鑑を広げて真剣に見ています。指先を上手に使い、ダンゴムシを潰さずに手のひらにたくさん集めたり、虫かごに入れじっくりと覗き込む姿があります。お兄さん、お姉さんたちとも遊び機会も増えたことで、刺激も受け、興味も広がり、様々な遊びを吸収している子どもたちです。

### 4歳児 ひまわり組

ひまわり組での生活に慣れてきた子どもたちは「朝の集まりをしよう」という保育士の声を聞くと自分たちで椅子を持ってきて「おとなりさん〜♪」と歌って円形に並べながら座り、友だちや保育士の顔を見てあいさつすることから1日がスタートしています。天気がいい日には散歩に出掛けるのを心待ちにしている、いろいろな公園に行っては体を動かしたり、ダンゴムシを捕まえて保育園まで連れて帰ります。

「お家作らなきゃ!」「葉っぱ、食べたから穴あいてる」と生き物に興味を持ち、観察だけではなく、食べさせたりお世話をして可愛がって育てています!

### 5歳児 さくら組

憧れのさくら組になった子どもたちは、一番上のお兄さんお姉さんということに嬉しさを感じているようです。3・4・5歳児同じフロアで過ごすようになり、ゆり組やひまわり組のお世話をしたり、カードゲームのやり方を年下の子たちに教えてあげたりする姿も見られるようになりました。年長としての自覚が少しずつ見えてきました。また話し合いをしてみんなで解決するという事を大切にしています。自分だけの意見を主張するだけでなく、友だちの話しにも「それいいね」などと共感したりして聞けるようになってきています。これからも誰かが困っているときはみんなでお話し合って解決していこうと思います。